

1 年部保護者各位



大分大学教育学部附属中学校

1 年部学年委員会

P T A 学年通信No.2

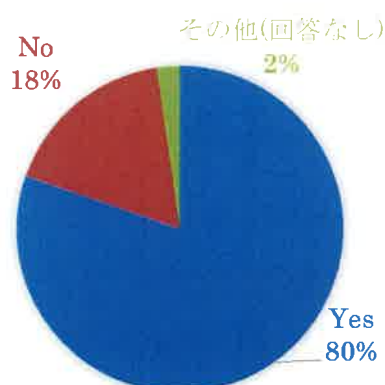
PTA 懇談会 報告書

長い夏休みが終わり、学校生活が再開しました。暑い日が続いていますが、変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、7月8日の学年PTAの際、学級懇談会にて「SNS(インターネット)との付き合い方」について意見交換をしました。普段、なかなか顔を合わせる機会がない保護者同士で交流の場を得ることができ、有意義な時間になったのではないかと思います。

各クラスで行ったアンケートの結果を簡単にまとめてみましたので参照ください。

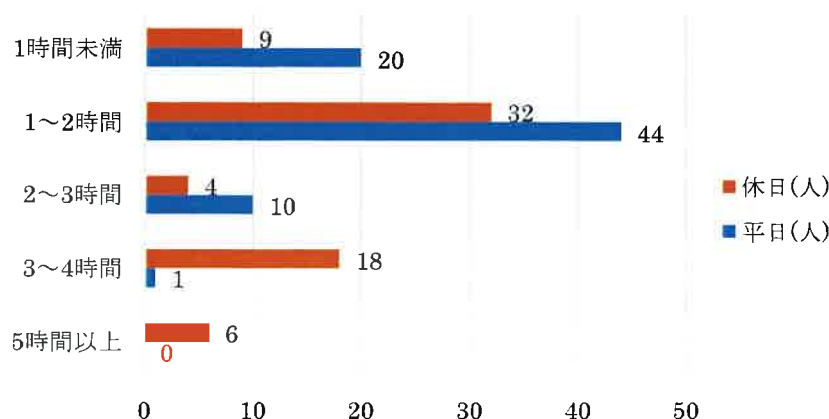
1. お子さんは自分のスマホ・タブレット・PCなどを持っていますか？



2. LINE や SNS、ゲームなどインターネットを介した外部との交流をしていますか？

- YES (75%) 具体例：LINE、Instagram、YouTube、ゲーム、TikTok など
- NO (25%) 理由：端末を持っていない、トラブル等が怖い、適切に利用するには早い、本人が興味を持っていない、時間の無駄

3. 1 日の利用時間はどれくらいですか？



4. ご家庭での使用に関して約束事や工夫されていることはありますか？

- ・特になし（端末を持っていない、許可していない、キッズ携帯で機能が無い等含む）
- ・課金をしない
- ・知らない人とやりとりしない、発信しない
- ・個人が特定される画像は送らない、個人情報載せない、情報モラルについて話す
- ・新しいアプリのダウンロード禁止
- ・使用時間の管理（強制的にシャットダウン、タイマーで管理、〇時以降は使用しない）
- ・使用のタイミング、使用場所、置く場所を決める
（勉強中は使用不可、食事中は使用不可、調べものでネットを使用するときは家族のいる所でのみ使用を許可、自室への持ち込みは禁など）
- ・やるべき事をやってから使用する（勉強後、30分は使用可など）
- ・LINE 禁止、もしくはLINE は家族とのやり取りのみにする
- ・LINE の友達追加やアプリの追加は親に確認してからする
- ・グループLINE には属さない
- ・親から監視されているのが前提で、誰でも見てOK な状態にしておく
- ・親子・家族で話題・情報を共有する

5. 約束を守らなかった場合、どのように対処されていますか？

- ・口頭で注意するのみ
- ・自分で考えさせ、ルールを作る
- ・一定期間の使用禁止、没収する・解約する、使用時間を短縮する
- ・改めて話し合う（使い方やルールについて、なぜ守れなかったのか）

アンケート結果は以上です。

今回のアンケートの結果、多くのご家庭でインターネットを使用する際に何らかの工夫をしているということが分かりました。一方で子どもの自主性を尊重し、特に制限、決まりごとは設けていないというご家庭もありました。

子どもの年齢や性格、家庭環境などに応じた柔軟な対応が必要かと思いますが、インターネット(SNS)は便利なツールである一方、使い方を誤ると思わぬトラブルの原因にもなります。以下に家庭での工夫として、特に意見の多かった一例を紹介します。

- ・使用時間を制限する（〇〇時以降は設定で制限をかける）
- ・調べものをするときは、家族がいるところとする
- ・勉強中は使用しない、触らない
- ・自室に入る時は携帯を持ち込まず、リビングルーム（親）に携帯を預ける

子ども達にとってより良い学習環境・生活環境を整えるため、今いちど各ご家庭でインターネット(SNS)との付き合い方について話し合ってみてはいかがでしょうか。